



## ◆◆◆◆◆ 大雨が猛威 ◆◆◆◆◆

先週末によく晴れ間を見ることができましたが、今月初めから降り続く雨。梅雨時期は雨の日が多くなるものと思っはいても、近年は雨の降り方が変わってきています。

「令和2年度7月豪雨」と名付けられた今回の集中豪雨により、九州や日本各地で甚大な被害が発生しています。内閣府の発表によると、この豪雨によってなくなられた方や行方不明の方は16日現在で84名にものぼります。改めて、自然の猛威による災害の大きさに驚かされます。おなくなりになられた方のご冥福をお祈りするとともに、ご遺族の皆さまにお悔やみを申し上げます。また、被災された皆さまに謹んでお見舞いを申し上げます。

近年、豪雨被害は毎年のように発生しています。昨年は「令和元年東日本台風」と名付けられた台風19号の記憶が強烈に残っています。その前には「西日本豪雨」「平成29年7月九州北部豪雨」などに見舞われました。ニュースで被害を受けた地域の映像を見たり、被災された方の声を聞いたりすると、本当に心が痛みます。「災害は忘れた頃にやってくる」という言葉がありますが、今や災害は「忘れる間もなくやって来る」と言っても大げさではないでしょう。さらにある専門家は「昔大丈夫だったから今回も大丈夫という発想は捨てた方がよい」と指摘されています。「豪雨被害はいつ起きてもおかしくない」「どこで起きてもおかしくない」という気持ちで、日頃よりきちんと準備し、対応していかなければなりません。どのようなときに、どのような行動をするのか、ご家庭でも話し合っておきたいものです。

15日の朝方には越前市も大雨警報が発令され、時折激しい雨が打ちつけていました。子どもたちだけの下校が心配される場合には、安全を考えて学校に待機させたり、お家の方にお迎えに来ていただくことがあります。その際、保護の方に緊急連絡をさせていただきますので、よろしく願いいたします。なお、登校の際にも雨が激しく降っていたり、道路が冠水したりしていることがあるかもしれません。そのような時には遅くなっても構いませんので、安全を確認してから登校させてください。登校が危険だと判断された場合には、登校させないでください。その場合は、必ず学校へご連絡ください。



<校庭にたたきつける雨>



<滝のように流れ落ちる雨水>



<激しい雨と増水した用水路>

【大雨の様子(7/15)】

### ☆☆☆ 夏季期間(7/20~8/31)の登校がはじまりました ☆☆☆

例年なら夏休みであった期間が授業日となります。下校時刻が異なる日もありますので、ご注意ください。また、自転車通学生がこの期間、スクールバスを利用します。バスの運行時刻にもご注意ください。これらの詳しいことは、先日お配りしたおたよりをご覧ください。

### ☆☆☆☆☆☆ かもめーる作品展(7/20~7/31) ☆☆☆☆☆☆

白山郵便局において、1年生から6年生までの児童が作成した暑中見舞いのはがきの展示が行われております。郵便局にお立ち寄りの際には、ぜひ児童の作品をご覧ください。